

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 三菱電機株式会社系統変電システム製作所赤穂工場

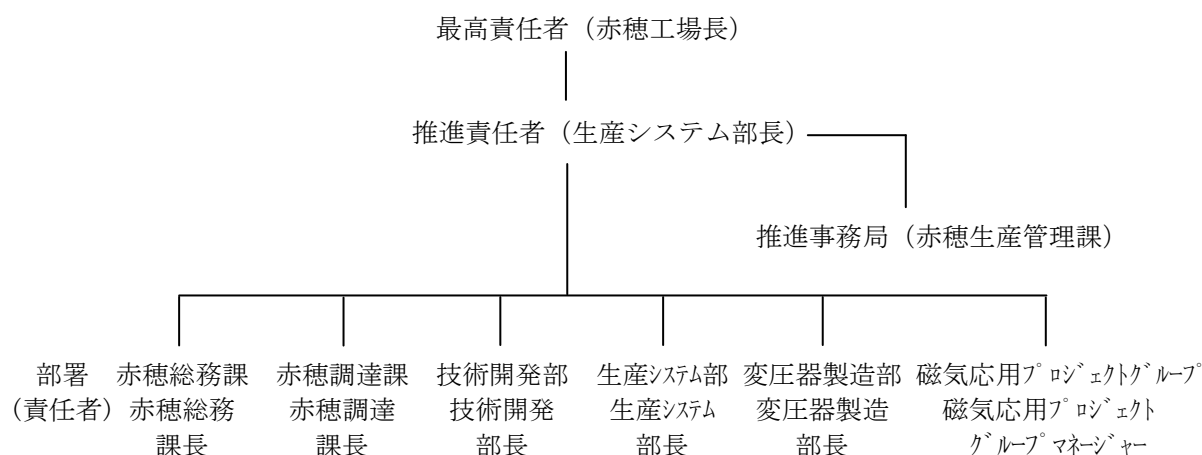
1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

三菱電機株式会社赤穂工場の変圧器は、発電機及び受変電設備の中心として、電力、工業、交通システム等の発展に、また、超電導マグネットは、先進医療分野での診断技術の進歩に大きく貢献しています。このような電力機器などの製造や技術の開発には、電力をはじめとするエネルギーや材料資源を多く使用し、環境に大きな影響を与えていることを踏まえて、次に掲げた環境活動を推進します。

1. 環境保全に配慮し、省資源を基本とした製品の提供、工場でのエネルギーの削減、廃棄物の削減など、環境の維持・向上を図ります。
2. 環境関係法、条例及び協定等を遵守することは勿論のこと、自主管理基準による環境管理レベルの一層の向上に取り組みます。
3. 瀬戸内海の青い海に面し、緑豊かに恵まれたこの赤穂の自然環境を大切に維持していくため、関係官庁、地域住民とのコミュニケーションを図り、環境保全での取り組みで培った環境関連技術や情報を提供して継続的な環境改善に努めます。
4. 環境教育、社内広報活動等の実施を通して、赤穂工場内の全従業員に環境方針を周知させ環境問題に対する意識向上を図ります。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況

(平成26年度)

項目	取組結果		今後の取組計画
エネルギー対策（地球温暖化防止対策）	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量は、平成25年度比で4.6%削減した。 ・温室効果ガスの排出量は、平成25年度比で6.1%削減した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ啓蒙活動（エアコンの設定温度遵守他） ・空調機及び蒸気配管の更新 ・エア－漏れ改善 ・建屋屋根補修 ・SF6ガスの1Torr回収の確認及び大気放出率把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・電力、燃料使用量の見える化によるEM活動 ・老朽化設備の高効率設備への更新 ・生産性向上によるエネルギー削減
廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物排出量は、平成25年度比で3.7%増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の分別徹底の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度取組内容を継続的に実施 ・廃木材の有価物化推進
地域社会活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や行政が行う環境保全活動に参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鷗和駅周辺の清掃 ・主要企業、7社会への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や行政が行う環境保全活動に積極的に参加